

茨城県第3区

消費税増税
原発再稼働
「戦争する国」

暴走ストップ・政治変えよう



日本共産党

小林 きょう子

対決・対案・共同
日本共産党を
のびしてくだささい

「原発再稼働はやめてほしい」
「消費税増税でやっていけない」
「若者を戦場に送らせない」
「コメづくりを続けたい」
力をあわせて政治を変えようの時です。
私は、くらし・平和をおびやかす安倍暴走政治をストップさせたいとの思いで、国政に挑戦します。

消費税10%はキツバリ中止

消費増税に頼らない「別の道」で
●富裕層と大企業に応分の負担を。大企業の内部留保活用で、所得増やし税収増やす。

くらし第一の経済を

●中小企業支援で最低賃金1千円以上に。年金削減ストップ。特養ホーム増設。保育園の待機児童ゼロ。TPP撤退を。

東海第二原発の廃炉

「原発ゼロ」へ転換を
●事故が起きたら「いっせいで避難は不可能」、「廃炉」こそ、番の安全策。電気は足りている。

●「再生可能エネルギー」へ転換を。

憲法9条いかけた平和外交を
●「紛争を話しあいで解決する平和の枠組み」を北東アジアに。
●集団的自衛権の「閣議決定」撤回。

百里基地へのオスプレイ配備や
沖縄・新基地建設ストップ

企業団体献金は禁止を
1円も受けとらない党として、
政党助成金は廃止を
ただします。

比例代表は日本共産党
とお書き下さい

略歴●1950年生まれ●鹿児島女子短期大学卒●党茨城県女性・農政対策部長 ●事務所／牛久市柏田町1076-7 電話029-874-7344



身を切る改革。実のある改革。この国のかたちをかえます!



石井あきら 57歳



維新の党公認
石井あきら

消費税増税ストップ! 原発再稼働反対!

未来への約束1
社会保険安心して
学ばせ、働かせ、老いる
社会の実現
未来への約束2
まず! 実感のこもる
景気回復と雇用
未来への約束3
医療・介護の格差
拡大を防ぎ、
暮らしを守る
未来への約束4
原発推進施策
廃止! 原発依存
しない社会
未来への約束5
農林漁業の保全!
ふるさと、食糧を
守る

「政治とカネ」に
終止符
・「政治とカネ」に関する総合的な制度の見直しを行う。
・個人献金を促す措置を講じ、企業団体を禁止する。
・大臣、副大臣、政務官の株式取引等を制限、利益相反を防止する。

茨城から変えよう!! ~明治維新の発祥地~
明治維新とは、そもそも水戸の尊王攘夷運動が起源とされ、それが全国に広がる近代国家とつながりました。茨城県はまさに維新の発祥地、日本の礎となった地域なのです。
終戦後、日本は幾多の困難を乗り越え、経済発展を遂げ、世界でも有数の国家となりました。しかしながら、近年「失われた10年」とも「20年」とも言われるような停滞の時期になり、広がる格差、膨れ上がる財政赤字、国力の低下、硬直化した官僚組織と、私たちの現状は決して安穩とできるものではありません。水戸藩は、元々は御三家と言われる幕府寄りの地域でしたが大きな目的のために、しがらみを捨て、新しい時代を築く力を持っていました。
私は、その先人達の思いをしっかりと受け止め、新しい政治の流れの中で「ご一新(いっしん)」を実現するためにまい進して参りたいと思います。

- 石井あきらプロフィール
- 早稲田大学社会学部社会学専攻卒業
 - 藤代町議会議員4期、取手市議会議員2期
 - 衆議院議員1期(平成21年初当選)
 - 維新の党茨城県支部代表代行
 - 社会福祉法人 理事長
 - 茨城県子ども会育成連合会 理事

確かな政治で 確かな未来を!!

プロフィール

- 昭和34年生まれ
- 早稲田大学社会学部社会学専攻卒業
- 藤代町議会議員4期、取手市議会議員2期
- 衆議院議員1期(平成21年初当選)
- 維新の党茨城県支部代表代行
- 社会福祉法人 理事長
- 茨城県子ども会育成連合会 理事

世界の安全・安心を、日本ならぬ日本の生活や食の安心を達成

●米穀関係の再構築や積極的外交により、反日的だった近隣諸国もわが国への対話姿勢に転じました。この流れを止めずにはなりません。

●高年齢福祉や医療介護の財源確保等のため、約2年後の消費増税など、不人気な課題にも、責任を持ちます。

●地域にとって真に必要なインフラを整備します。圏外道のほか、6号国道バイパス、TX延伸問題等に取り組みます。

●強い意志を持った平和外交・外交防衛の立て直しを完遂

●再犯防止や性犯罪の罰則見直しなどで、成長の基礎的インフラである生活の安全を確立します。2020年東京五輪に向け、「世界一安全な国日本」を世界にアピールします。

2年の歩みを更に前へ!!

「本物の政治家」葉梨康弘君に期待する

私は、葉梨君の将来性を買ひ、初当選以来後援会長を務めてきた。一二期生時代の葉梨君は、他の議員がやりたがらない多くの議員立法を取り組み、予算委員会でも鋭切の良い質問を繰り返すなど、「風」だけで当選した議員との違いを見せた。

その後、自民党への逆風選挙で苦杯をなめた葉梨君が、一から出直して庶民の苦勞をかみしめつつ、地域をくまなく回る姿を見て、改めて、彼の一刻も早いカムバックを願った。

そして、三期生として国政復帰を果たした葉梨君は、財務大臣政務官、法務副大臣 兼 内閣府副大臣に就き、安倍内閣の中核にあって、大きな飛躍を遂げようとしている。

アベノミクスをパワーアップし、私の愛する日本と茨城の確かな未来を創るため、皆様には、「本物の政治家」葉梨康弘君を、力強く国政に送り出していただくよう、心からお願い申し上げます。

前茨城県人会長、前横綱審議会議長、元日経新聞社長 鶴田 卓彦



自民党公認
はなし 康弘
55歳

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

12月14日(日)は 衆議院議員総選挙 の投票日です



未来を決めるあなたの一票

投票日の当日、仕事や旅行などで投票に行けない方は、期日前投票をしましょう。

期日前投票は、12月13日(土)まで毎日、朝8時30分から夜8時まで、お住まいの市町村の役場などですることができます。

(期日前投票所により異なる場合があります。)

詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。